

じどうとしよしつだより



No. 99(2017. 4)

よんでみませんか 児童図書室がえらんだ本

おむかえパパ

ナディーヌ・ブランコム 文 オレリー・ギユレ 絵 中川 ひろたか 訳
主婦の友社 2017.2 (資料 ID: 1111325742)

パパのくるまが、またもや朝から調子が悪い。プスンプスン、ウィックウィックとへんな音がする。やっとのことでエンジンがかかって送ってもらうことはできたけど、また動かなくなったらお迎えはどうなるの？パパは、そうになったらなりのおじさんのトラクターを借りて迎えに行くよって。でも、トラクターが動かなかったらどうするの？心配して次々に質問する娘と、何としても迎えに来るよと安心させようとするパパとの会話が楽しい絵本。

くまくん、はるまでおやすみなさい

ブリッタ・テッケントラップ 作・絵 石川素子 訳
徳間書店 2016.11 (資料 ID: 1111297076)

もうすぐ冬。くまくんとおかあさんは、冬ごもりにそなえて落ち葉を巣穴に運びます。はじめての冬ごもりにワクワクするくまくん。おかあさんに連れられて、お友達のところへおやすみの挨拶をしにいけます。日が沈み、いよいよ冬ごもりのために巣に帰ったくまくんとおかあさん。ちょっぴり不安になったくまくんは、おかあさんにもう一回だっことキスしてもらいました。やさしく見守るおかあさん。愛情たっぷりで幸せな気分を感じられる絵本です。

人形の家に住んでいたネズミ一家のおはなし

マイケル・ポンド 文 エミリー・サットン 絵 早川敦子 訳
徳間書店 2016.11 (資料 ID: 1111297085)

ネズミのペックさん一家は、はくしゃくのお屋敷にある人形の家で幸せに暮らしていました。一家は毎日掃除をしてきれいにしていたので、お屋敷の見学に来た人は、手入れの行き届いた人形の家に関心するのでした。ところが、お屋敷が塗り直されてきれいになるにつれ、見すばらしく見えるようになった人形の家を見物人たちはどこかへやっ飛ばさばいいと言いました。これは一大事と思った子ネズミたちは、家をピカピカにしようとしてますが…。

3日ずつのおくりもの

レミ・クルジョン 作 こだましおり 訳
文溪堂 2016.12 (資料 ID: 1111315862)

子うさぎ・リトルのひいおじいさんのホープは、とても長生きでした。「どうしてそんなにとしよりのの？」とリトルがきくと、毎年の誕生日に、みんなが3日ずつ長生きするように願ってくれるからだと言いました。けれど、ある年ホープじいさんは、もうじゅんぶんに長生きしたから誕生日には、本やCDやDVDが欲しいと言いました。みんながホープじいさんの願いどおりにしたところ…。生と死について考える絵本。

ふたりはバレリーナ

バーバラ・マクリントック 作 福本友美子 訳
ほるぷ出版 2016.10 (資料 ID: 1111291420)

小さなエマと大きなジュリアは二人ともバレエが大好きです。今日は二人ともバレエのレッスンがあります。エマはバレエ教室で、ジュリアは劇場で、先生に教わった通りにしっかり練習をします。エマは今夜バレエを見に行くことになっていて、うれしくてたまりません。そして、ジュリアはそのバレエに出ることになっていました。バレリーナを夢見る少女とその夢を叶えた女性が出会う素敵なお話です。

あかちゃんの木

ソフィー・ブラッコール 作 やまぐちふみお 訳
評論社 2016.11 (資料 ID: 1111306890)

ママとパパから新しいあかちゃんが来ると聞いたぼく。あかちゃんはどこからくるんだろうとふしぎに思って、ママとパパに聞こうとしたけれど、二人とも朝の仕度で忙しそう。そこで、先生やおじいちゃんたち周りの人に聞いてみると、種をうれば木になる、コウノトリが運んでくる、たまごからうまれるんだよって。混乱してしまったぼくは、やっぱりママとパパに聞くことにしました。知りたいこと、ちゃんとわかったかな？

やだやだパパやだ！

天野 慶 文
はまの ゆか 絵
ほるぷ出版 2016.11
(資料 ID: 1111300117)

こわい、こわい、こわい？

ラフィク・シャミ 文
カトリーヌ・シェーラー 絵
那須田 淳 訳
西村書店 2016.11
(資料 ID: 1111294154)

オオカミから犬へ！

ハドソン・タルボット 作・絵
真木 文絵 訳
岩崎書店 2016.12
(資料 ID: 1111312566)

走れ!!機関車

ブライアン・フロッカ 作・絵
日暮 雅通 訳
偕成社 2017.1
(資料 ID: 1111328379)

